

シルバーかわら版

R6・第6号

安全は 無理せず 焦らず 油断せず

令和6年10月2日発行

公益社団法人 飯山地域シルバー人材センター

TEL 63-2915 FAX 67-2915

9月3日にボランティア作業が実施されました。

9月3日（火）の午前8時30分から飯山市の2回目のボランティア活動として、シルバー人材センター周辺の草刈り・草取りを実施しました。

今回は、木島・柳原富倉・常盤・太田・岡山の皆さんに作業をしていただきました。当日は23人という大勢の会員が参加され、汗を流しながら頑張ってくださいました。大変お疲れ様でした。

お疲れさ
ました！



Smile to Smile (スマイル トリ スマイル) サービス サービスの登録をお願いします。

前回のかわら版やご通知によりサービスの登録をお願いしています。スマイル トリ スマイルにつきまして、未だ登録がされていない会員の皆さまにおかれましては登録をしていただきますようお願いいたします。

9月19日現在の登録状況ですが、会員362名中登録完了50名（約14%）・登録中8名・登録前304名となっています。



QRコード

サービスの登録方法が分からない会員の皆さまには、今後開催される地域班会議等で登録の説明を行う予定です。ご不明な点がございましたら事務局の担当の丸山まで気軽にご連絡をお願いいたします。スマートフォンの機種やメールの設定条件（着信拒否）によりメーカーに確認しないと分からないこともありますので時間がかかる場合があります。

11月1日から会員の皆さまに就業条件を事前に明示（お知らせ）することになりますが、このスマイル トリ スマイルのサービスを利用して行いますのでご了承をお願いいたします。申出があれば紙媒体（お知らせ）の発行も可能の予定ですが、経費面や時間的なことも考慮し基本このサービスを利用してお知らせします。

なお、サービス登録前やスマートフォンやパソコンを所持しているか否かに関わらずスマイル トリ スマイルの会員のマイページに就業条件をお知らせします。サービスの登録が完了しますと確認（閲覧）可能となります。

新入会員の紹介

◆◆◆◆◆ よろしくお願ひします。 ◆◆◆◆◆

◇飯山市 細谷 則子（岡山） 山田 節子（飯山） 丸山 英子（飯山）
◇木島平村 小松 克人（柳久保）

退会会員

◆◆◆◆◆ お疲れ様でした。 ◆◆◆◆◆

◇飯山市 藤木 幸雄（飯山）
◇木島平村 ありません

【10月30日現在会員数 365人（飯山市299人 木島平村66人）】

しめ縄づくり 講習会開催のお知らせ

この「かわら版」が会員の皆さまへ届く頃には、講習会が終了していると思いますが、例年開催しているしめ縄づくりの講習会を本年度も開催します。

日時 10月3日（木）午前9時～午後3時
場所 シルバー人材センター 会議室
講師 田中善人会員
申込 終了しました



このしめ縄づくりは、センターの独自事業として組んでおり、担っていただける会員を育成する講習です。

材料の藁は、例年一般個人の田をお借りして、田植えは個人の方に行っていただき、会員の方に8月2日青刈りハゼ掛け、8月26日ハゼ外しを行いました。外した藁はセンターの車庫内に保管しています。

シルバー祭りや木島平村村民祭等で注文を受け、しめ縄1本 1,600円、門松1対 1,500円を販売するものです。

例年借りている田は一緒ですが、昨年に比べ今年は藁が少し少ない状況でした。



「庭木冬囲い」講習会開催のお知らせ

日 時 10月7日（月）午後1時30分～3時 （小雨決行）

場 所 シルバー人材センター前庭

持ち物 剪定バサミ、ヘルメット

申 込 希望者は事務局（電話 63-2915）に連絡ください。

※ 冬囲い班の会員に限らず、希望する会員は講習会に参加できます。冬囲い班の仲間になって一緒に仕事をしましょう。大勢の参加をお願いします。



地域班会議が始まります

地域班会議を10月17日から11月15日までに開催していただくことになっています。地区の会員さんが交流する良い機会です。ぜひ都合していただき大勢ご参加ください。

現在、日程が決定している地域班会議は次のとおりです。

木 島 班 ： 10月24日（木）午後2時30分～

※各地域班会議の1時間前から、ボランティア作業が予定されています。詳しくは、事前に届きます地域班長からの通知をご覧ください。



参加
してね！





蜂の活動が活発です



特に9月・10月は危険な時期です。蜂刺されには十分注意してください。

7月にセンター会員が草刈りをしていたところ蜂に刺された事案が2件発生しました。草むらの蜂の巣は気が付かないことが多いですが、十分注意していただきますようお願いいたします。

1. 蜂の種類とその対応

- (1) 蜂の巣や蜂がえさを取っている時等は、近づかない
- (2) 蜂が近づいてきたら、早く危険区域から遠ざかる
- (3) スズメバチは、黒地の着衣、毛皮等に反応し、巣の近くで攻撃を加えるので、蜂を刺激するような衣類、匂い等はさけること
- (4) 蜂が毎年発生する場所で作業をするときは、顔面を保護するための防蜂網を着用すること（身体を露出させない）

2. 蜂に刺されたときの症状と応急処置

- (1) 蜂に刺されたときの症状には、刺された箇所の周りにだけ現れる局所症状と全身症状があるので、症状をよく観察し、直ちに適切な応急処置を行うこと

特に重い全身症状（アナフィラキシーショック）が出た場合は**急いで医療機関を受診する**

(2) 蜂に刺されたときの応急処置

- ① その場を離れて蜂がいなくなるまで逃げる
- ② 毒針が残っていたら直ちに引き抜き、幹部の血液と毒液を絞り出す（毒吸引機（ポイズンリムーバー）が望ましい。口で吸いだすことはやめた方がよい。）
- ③ 冷水で患部を冷やす
- ④ 赤くはれ始めたら、抗ヒスタミン軟膏を塗る

3. 患者を運ぶときは、できるだけ動かさないよう担架で

「119」番の連絡を行い、一刻も早く医師の手当てを受ける

☆ 一人一会員入会運動を推進しています ☆

～新入会員をご紹介ください！～

知人等で新規に入会していただける方をご紹介ください。

ご紹介いただいた会員には、**500円相当の粗品(商品券)**を進呈いたします。

★ 当面の入会説明会

期日：毎月第2水曜日

10月9日（水）、11月13日（水）、12月11日（水）

時間：午後1時30分～ 場所：シルバー人材センター会議室